

参加者から徴収した金銭の使途の説明

参加者から\_\_\_\_\_として

参加者 金 @ \_\_\_\_\_ 円 × 参加予定者 \_\_\_\_\_ 名

= 合計 \_\_\_\_\_ 円 を徴収します。

徴収した\_\_\_\_\_円は、\_\_\_\_\_代金  
として\_\_\_\_\_に支払います。

平成 年 月 日

利用責任者 \_\_\_\_\_ 印

参加者から徴収した金銭の使途を説明する文書（例）

参加者から工作教室の材料費として

参加者負担金 @ 300 円 × 参加予定者 10 名

= 合計 3,000 円 を徴収します。

徴収した 3,000 円は、工作材料（画用紙、絵の具）代金として  
村内の〇〇商店に支払います。

平成 年 月 日

利用責任者 \_\_\_\_\_ 印